



# 芸南トピックス



## 「芸南ふれあい祭」 盛大に開催!

JAひろしま芸南地域は12月7日、8日に「芸南ふれあい祭」を開催し延べ7千人が来場しました。ふれあい市安芸津店での新鮮野菜や鮮魚など、お目当ての品物を求めてオープン前から長蛇の列ができました。両日とも午後1時から200人に「紅白もち」をプレゼント。女性部がおにぎりや豚汁、農産物直売所出荷協議会と青壮年連盟が焼きそばを販売。焼き牡蠣やキッチンカーが祭りに花を添えました。

女性部フレッシュミズ部会は親子で参加する牛乳パック菜園を開き、ベビリーフ苗の植付け、女性部はヘチマたわしを来場者200人にプレゼントしマイクロプラスチック削減に一翼を担いました。ヘチマは大人気で「懐かしい、小さい頃はカラダを洗っていた」など昔を思い返すきっかけになりました。

◎馬鈴薯出荷組合は、採れたての新ジャガを販売。

安芸津支店、安浦支店、川尻支店のふれあい委員会の他、多くの組織に協賛いただきました。



## 自転車の交通ルールを実演から学ぶ



広島県警察本部とJA共済連広島、JAひろしま川尻支店は11月18日、呉市立川尻中学校で自転車交通安全教室を開き、生徒ら約180人が参加しました。同中学校のグラウンドで、事故防止につながることを目的にプロのスタントマンが危険な自転車走行に伴う交通事故を再現し、生徒に交通事故の疑似体験をしてもらいました。



# 水稲 1月

## 水稲の土づくり

先月に引き続き、冬場の土づくりは稲の生育に大きく影響するので、有機物の補給、土壌改良剤の施用を行ない耕起しておきましょう。

①有機物の投入(10a当り)次のいずれかを1t施用しましょう。

- ・牛ふん堆肥 ・豊穰2号
- ・こだわり健康

②土壌改良剤は水田の状態によって使い分けて施用しましょう。

病気が多い水田では茎葉を強化し、病害耐性を高める「ゲイ酸」を、根腐れが多い水田では根の発根強化に有効とされる「鉄分」を含む資材を施用しましょう。

**資材の使用例(※10a当り施用量)**  
 ケイカル 200kg(10袋)  
 ケイ酸主成分。倒伏防止、いもち病・こま葉枯れ予防に

ミネリッチ 100kg(5袋)  
 ミネラルGのケイ酸・苦土を高めたもの。生育・耐病強化に

ミネラルG 200kg(10袋)  
 ケイ酸・鉄分・石灰・苦土・マンガンとバランス良い改良資材

土壌園 60kg(3袋)  
 高濃度でバランス良い改良資材。散布量を減らせる省力タイプ

その他 20kg(1袋)  
 年内に生わらの上に散布。腐敗と微生物の増加を促進

アグリ革命 2kg(1袋)  
 酵素資材で、土壌環境に影響されることなく浮きわら、ガス沸きを減少させる

水稲 問 安浦店  
 TEL 0823-84-2049  
 担当 桑原 伸明

# 野菜 1月

## タマネギの防除・追肥について

**防除**  
 生育適温は15〜23℃でやや低温を好み、地上部は20℃前後で地下部は16℃が最適となります。寒さに強く、生育初期に0℃程度の低温に耐えます。逆に暑さには弱く25℃以上になると生育は抑制されます。近年は暖冬傾向で、1月でも数日間温度の上がる年があります。真冬でも15℃を超える日が数日続いた

時は、早めにべと病の防除を開始しましょう。発病前の予防が重要です。

**防除例**  
 べと病・灰色かび病  
 【発病前予防】  
 タコニール1000 1,000倍液  
 (収穫7日前まで、使用回数6回以内)  
 または、  
 ジマンダイセン水和剤 500倍液  
 (収穫3日前まで、使用回数5回以内)  
 【発病初期】  
 プロボーズ顆粒水和剤 1,000倍液  
 (収穫7日前まで、使用回数3回以内)

**追肥**  
 1月上旬  
 1回目として固形35号を1a当り2kg条間に施用しましょう。

2月上旬  
 2回目として固形23号を1a当り4kg条間に施用しましょう。

貯蔵性が悪くなり腐敗の原因となるため、肥料は必ず3月上旬までに終了してください。

◎抽苔(トウ立ち)については次の原因が考えられます。

- ①苗を育苗する時に、は種時期が早すぎた場合
- ②冬を越す時に苗が大きすぎる場合
- ③生育中に肥料切れをおこした場合は

## 野菜全般について

本格的な低温期に入り、作物全般の生育はおそくなります。マルチ・トンネルなどを利用して保温栽培をしましょう。

いちじく栽培層に沿って堆肥・肥料を施用しましょう。

せん定は今月中に終わらせるように心がけましょう。

挿木の適期は3月中下旬となります。節間が短く充実した1年生枝を選び、乾燥させないようにポリ袋などで包み、貯蔵庫や冷蔵庫で保管しましょう。

挿し穂は15〜20cm程度とし(先端1〜2芽残し後はかぎとる)、基部をくさび状に削ったものを排水性の良い挿し床(土壌)を選んで挿しましょう。

# 果樹 2月

## かんきつ

### 中晩柑類の採収と予措

不知火は、減酸具合を確認しながら採収し、3月からの出荷に備えましょう。

清見は早く採収すると食味が悪く、ヤケ果の発生が多く成歩率が落ちるので、防寒対策を行ない3月上旬以降に採収しましょう。

甘夏は2月上旬までに採収し、5%(果実を握って見て弾力がある状態)程度の十分な予措を行ない貯蔵します。コンテナで貯蔵する場合は、果実は少なめ(手穴より下まで)に入れ、コンテナ同士の間は10cm以上開けて積み、風通しの良い条件で貯蔵しましょう。

野菜 問 営農経済課  
 TEL 0846-45-3360  
 担当 久保 勝義

整枝・せん定 みかん  
 せん定を行なう前に、まず密植園の間伐および縮伐を行ないましょう。独立樹にすることにより樹全体に光が当たり発芽しやすくなり、表年に実施することでより効果が見込めます。本年は全体的に着花過多が予想されるため、寒風害の恐れのない園から、切り返しや予備枝の設定を中心に新梢を確保するようにしましょう。

## 中晩柑類

2月中旬以降、暖かくなり始めてからせん定を開始します。中晩柑類のなかでも不知火・はるみについては着花状況をみてせん定を行なうことにより、安定した大玉生産が見込めます。冬場のせん定は摘果がしづらく品質のバラツキが起りやすい下枝除去を中心に行ないましょう。

## びわ

### 土壌管理

1月に続いて土壌改良の時期です。管内では酸性土壌傾向の園が多いため、マルチの施用(10a当り5袋)を行

**農薬使用の注意点**

- ・使用者自身の安全のため、農薬の製品ラベルに従った保護具を着用しましょう。
- ・環境への安全のため、周辺住民や農家に配慮し掲示版などで農薬の使用を事前に伝え、農薬が飛散してかからないように注意しましょう。
- ・作物の残留農薬が問題となっていないが、農薬の製品ラベルに従い、決められた作物種、使用量、使用時期、使用回数などを確実に守れば基準値を超えることはありません。

果樹 問 安芸津アグリセンター  
 TEL 0846-45-0488  
 担当 広果 運駐 在 技術員 栗木 富生

## 1月の苗販売情報

安芸津アグリセンターでは、直売所などJA出荷者の支援として、128穴セルトレイでの野菜苗の生産・供給を行なっています。数に限りがありますので、お早目にお問い合わせ頂ぎぜひご利用ください。



128穴セルトレイ



(商品例)キャベツ苗

### 今月の供給品目

品目名	品種名	販売予定	収穫予定
キャベツ	YR春空・初恋	1月中旬～	4月中旬～
サニーレタス ※トンネル栽培	マザーレッド・マザーグリーン	1月中旬～	3月下旬～

※在庫・価格等詳細については随時お問い合わせください。  
 ※特注品についても相談の上、対応致します。

また、鶏フン、油カスの施用は低温期がおすすです。これらの発酵しやすい堆肥は、高温期に使用するとガスが発生しやすく、根腐みの原因になりますが、低温期に施用すると、ゆっくり分解され土を肥やします。春に向けた土づくりに適しています。

**保温マルチの選択色と効果の関係**  
**透明マルチ(馬鈴しょ・大根・人参など)**  
 太陽光により地温を上昇させ、保温が可能となります。同時に土中水分の蒸発を抑制し、長雨の場合は過湿も防ぎます。しかし光が透過するので雑草は良く生え、養分を奪いやすくなるので、草を抑える除草剤を処理したり、肥料切れしないか草の生え具合を見て追肥管理が必要となります。

**黒マルチ(白菜・キャベツ・果菜類など)**  
 透明マルチに比べると地温の上昇効果は劣りますが、光を透過しにくく、雑草予防の効果が期待できます。その分、肥料効果は持続しやすいので、初期に収穫後半までの肥料を1度に施肥(一発施肥)すると管理がしやすくなります。

**グリーンマルチ(馬鈴しょ・大根など)**  
 ある程度の光を透過するので、前記の透明マルチと黒マルチの中間のような地温上昇効果、除草効果が得られます。肥料は一発施肥がおすすです。

**稲わらマルチ(露地野菜全般)**  
 地温上昇を防ぎ、除草効果も期待される他、使用後は堆肥として利用ができます。一方で水分も透過し、わらの分解時は一時的に肥料が不足するので注意が必要です。

自然に恵まれ「人と人との豊かな生活」がそこにある

あなたとわたしの  
ふれあい市



# JAひろしま ふれあい市安芸津店

東広島市安芸津町風早647番地 8

ふれあい市は、『農業者の所得増大』『農業生産の拡大』  
『地域の活性化』を基本目標とし、地産地消に取り組んでいます。



## 明けましておめでとうございます

本年も新鮮な農産物を豊富にそろえて元気いっぱい頑張ります！  
スタッフ一同みなさまのご来店を心よりお待ちしております！

1月中旬～  
2月中旬の  
おすすめ



1月中旬から  
はるみ、プリンス清見が  
でま〜す。

まだまだ寒い日が続きますね。  
ふれあい市ではお鍋にぴったり！  
白菜や大根、シイタケなどのお野菜も入荷してますよ～



白菜

春菊



シイタケ



白ネギ

### 出荷会員募集中

自慢の農産物を出荷してみませんか？  
興味のある方は下記の連絡先までお問い  
合せください。

☎0846-46-1166

ふれあい市安芸津店 担当：松本まで

※写真はイメージです。